

ち かつ きょう あなたのまちの地活協

問合せ 地域課 3階 36番窓口
☎6694-9984 FAX 6692-5535
住吉区まちづくりセンター
☎6115-7062 FAX 6115-7540

「若い世代も 楽しみながら 活・躍・中!!」

運動会や盆踊りなどの催しは、若手の皆さんが中心となって企画・運営されています。
今月は、6月に行われた地活協東粉浜の体育祭の様子をお届けします。



地活協東粉浜
東粉浜連合青壮年団団長
田中 努さん

行事があると一緒に汗をかくので、そのたびに仲が深まっています。実施にあたり、やるべきことがたくさんありますが、みんな快く引き受けてくれるので、やりやすいですね。
新しく活動に参加してくれる人もいて、本当にいつも賑やかです。なによりも、運営側が楽しんでできることを大切にしています。
多くの人ののおかげで毎年開催できている体育祭。皆さんに楽しんでもらえるよう、まだまだ受け継いでいきます!!



事前準備の様子



当日の様子

若手の皆さんは、事前準備や当日の進行など役割分担しながら競技にも参加し、全力で取り組まれていました。
参加者からも、本気でやるから楽しいとの声がありました。体育祭などの行事を通して、地域活動に新しく参加する人や町会に加入する人も多いようです。楽しいだけでなく、地域の「つながり」にも貢献している体育祭。運営する皆さんのパワーが全体に広がっていました。



HP



Instagram

体育祭の盛り上がりは、HP、Instagramでチェック!

クロスワードクイズ 「あいさつの声があふれる

住吉区あいさつ運動のキャッチフレーズを完成させてください。
皆さんも、家庭や学校、職場、地域など、身近なところからあいさつの輪を広げませんか。

タテのかぎ

- 朝のあいさつ。元気に「〇〇〇〇」。
- 同じようにやってみる。
- 住吉にゆかりのある〇〇〇〇法師。
- 三つ石を集めると願いが叶うといわれる住吉大社の「五大〇〇」。
- 住吉区HP掲載中のインタビュー記事「あいさつレポート～あいさつは人と人を〇〇〇～」。
- ひとり、〇〇〇、三人とあいさつの輪を広げよう。
- 〇〇〇な人間関係よりも豊かなコミュニケーションを。
- 日本遺産にも認定された江戸時代の「〇〇前船」。
- ペアのこと。一〇〇。

ヨコのかぎ

- 住吉には多くの人が〇〇〇〇する寺社仏閣がたくさんあります。
- 羽子板を使うお正月の遊び。
- 魚の名前。「フク」と言われることも。
- 小麦粉でつくられた細長い食べ物。
- 立ち上がること。
- 住吉区住みます芸人「ダブルヒガシ」。東さんの〇〇〇〇は大東さん。



答え



あるまち住吉」

1	2	3	4	5
6			C	
			7	
8	9			
			10	11
12		A		



あいさつ運動



あいさつレポート

問合せ 教育文化課 3階 34番窓口
☎6694-9743 FAX 6692-5535

クイズの答えは
広報すみよし9月号に掲載します。

- ハガキに①答え、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号、⑦あいさつの思い出やエピソードを書いて送ってください。
【締切:8月23日(金)(当日消印有効)】 送付先:〒558-8501住吉区南住吉3-15-55 住吉区役所教育文化課「あいさつ」係
- 正解者の中から抽選で30名の方に「オリジナルあいさつバッジ」をプレゼントします。
当選者の発表はバッジの発送(9月上旬)をもって代えさせていただきます。
- ⑦の思い出・エピソードは、住吉区HPなどで掲載させていただくことがあります。
- ご応募の個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用します。